

9 保守点検と不具合時の対応

長期間の使用で、電線被覆や電装品の経年劣化・ボルトねじ類のゆるみ等が生じます。
事故防止のため定期的な保守点検をおこない、不具合があれば補修・部材交換をお願いします。

主な不具合の現象（保守点検）	点検箇所		対処方法
1.製品がガタつく、 ねじがなくなっている。	本体全体	各部部材の変形・破損	交換
		ボルト・ねじ類のゆるみ・脱落	締め直し・補充
2.照明面板・エンドキャップに ゆがみ・変形・破損がある。	照明面板廻り エンドキャップ廻り	各部部材の変形・破損	交換
		ボルト・ねじ類のゆるみ・脱落	締め直し・補充
3.LEDが点灯しない。 チラつく・点滅をくりかえす。 内部から異音が聞こえる。	電装品廻り	LEDの不具合・故障・寿命	交換
		電源の不具合・故障・寿命	交換
		配線コード・結線部の不具合	交換
		使用する電圧の異常	補修・交換
4.煙、臭い、こげ跡がある。	電装品廻り	電装品の水没	交換
		配線コード・結線部の不具合	補修・交換
5.漏電ブレーカーが落ちる。	看板本体	絶縁抵抗が30MΩ未満	補修
	一次側電源	漏電・過電圧	補修

保守点検の際の注意事項

- 電源を切った状態で保守点検を行ってください。
やけどや電装品破損の原因になります。
- 保守点検時には、静電気対策を十分に行ってください。静電気除去シートなどで、
人体に帯電した静電気を定期的に除去してください。
LEDの破損や短寿命になる可能性があります。
- 交換品は指定の製品をご使用ください。
指定品以外の使用は、強度不足や故障の原因になります。
- 汚れを取る場合に、シンナーや溶剤で拭かないでください。
変色・劣化・破損の原因になります。軽い汚れは、水にひたし絞った柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤にひたし絞った柔らかい布でふきとり、中性洗剤の成分が残らないように
乾いた柔らかい布で仕上げててください。

タテヤマアドバンス

外照式サイン・ダウンタイプ

アドビュー-N2 施工要領書

W1800／W1200／W900／W600／コーナー90°

アドビュー-N2セット 3×6

〔アドビュー-N2W1800+アドビュー-Nセット用 3×6フレーム〕

このたびはタテヤマアドバンスの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を正しく安全にご使用いただくために、この施工要領書をよくお読みくだ
さい。

この施工要領書は、お客様にて大切に保管し、
専門業者による保守点検の際にお渡し願います。

<もくじ>

1. 注意事項	1
2. 部材一覧	2～3
3. アドビュー-Nセット用 3×6フレームの組立・取付	4～5
① 枠の組立	4
② 枠コーナー金具の取付	4
③ 壁面への取付	4
④ パネルの取付	5
⑤ 化粧カバーの取付	5
4. アドビュー-N2の取付	6～8
① ベースフレームの取付	6
② アドビュー-N2を連結する場合	6
③ 結線	7
④ ひさしとエンドキャップの取付	8
⑤ 防水処理	8
5. 施工完了チェック	9
6. アンカーピッチ図	10
7. 取付参考図	11～12
①鉄骨造(S)	11
②鉄筋コンクリート造(RC)	11
③ALC	12
④木造(W)	12
8. 照度参考図	13
9. 保守点検と不具合時の対応	15

1

注意事項

この施工要領書は、屋外広告業の届け出がある看板工事従事者を対象としています。
施工完了後であっても、安全維持のために保守点検が生じますので、この要領書は大切に保管してください。

- 製品の取り付け高さは15m以下です。
取付高の制限(地盤面から製品上端まで)を超える高さに設置しないでください。
強風時に破損・脱落のおそれがあります。
【使用条件】 基準風速Vo=38m/s以下で、地表面粗度区分Ⅱを満たす地域では、15m以下の設置が可能です。
基準風速とは、過去の気象データを基に、全国の市区町村ごとに定められた風速を指します。
(平成12年 建設省告示 第1454号)また、地表面粗度区分とは、建物が存在する市街地の高さ方向の形成状況
(建物・地形)により建物が受ける風圧が異なるという考えを基に定めたものです。

- 照射向きにご注意ください。アドビュー-N2は下向き照射専用です。

- 製品は必ず水平(間口・奥行方向)に設置してください。
不具合や漏電の原因になります。

- 頭をぶつけるなどケガの原因とならない高さに取り付けてください。

- 環境の悪い場所への設置はしないでください。
塩害が発生する場所、腐食性ガスが発生する場所、常に振動・衝撃が発生している場所、常に高温になる場所、
粉塵が多い場所、引火する危険性がある場所などへ設置はしないでください。

- 周囲温度-10℃から50℃以内でご使用ください。

- 電気工事は、関連する法令・規程に従って必ず有資格者が行ってください。
火災、感電などの重大な事故の原因となるおそれがあります。

- 設置作業を行う方は静電気対策を行った上で、作業を行ってください。

- 定格入力電圧はAC100V/200Vです。定格入力電圧の±6%以外の電圧では使用しないでください。

- 電源がONの状態での接続や設置は行わないでください。

- アースは必ず取り付けてください。

- 本製品専用として漏電ブレーカーを設置してください。
漏電が原因で、他の電気製品に被害を与えるおそれがあります。

- 雷・ノイズ対策は、地域性や用途・設備などを考慮し実施してください。

- 表示面にはステンレス仕上げ(ヘアライン・鏡面)は使用しないでください。
表示面に光のラインが出ます。

- 本製品と表示面との距離によって明るさや照射範囲に影響がでることを考慮し、設置してください。

- 組み立て・取り付け用のねじ・ボルト・金具などは、種類及び指定数を厳守してください。

- 点灯確認の際、電源スイッチのON・OFFを繰り返さないでください。
電源OFF後は2分以上経過してからONにしてください。LEDの破損や感電のおそれがあります。

- 製品に何かを取り付けるなどの改造はしないでください。
製品の強度低下や故障の原因になります。

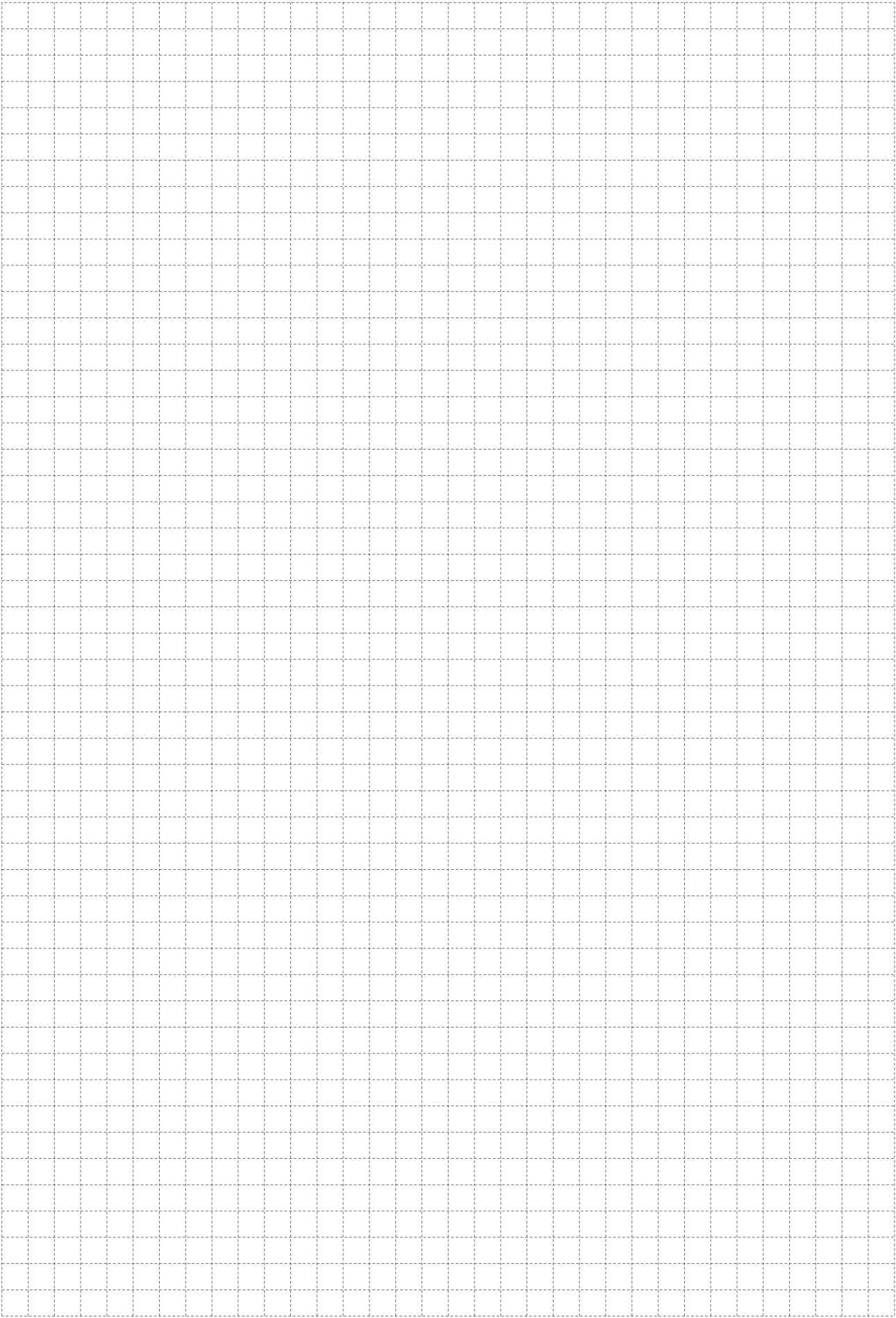
- 製品に乘ったりぶら下がったり等の負荷を与えないでください。
感電や破損・落下事故の原因になります。

- お手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。
感電・やけどの原因となります。

- 点灯中や消灯直後は電装品(LED・電源)が高温となっていますので、手を触れないでください。
やけどの原因となります。

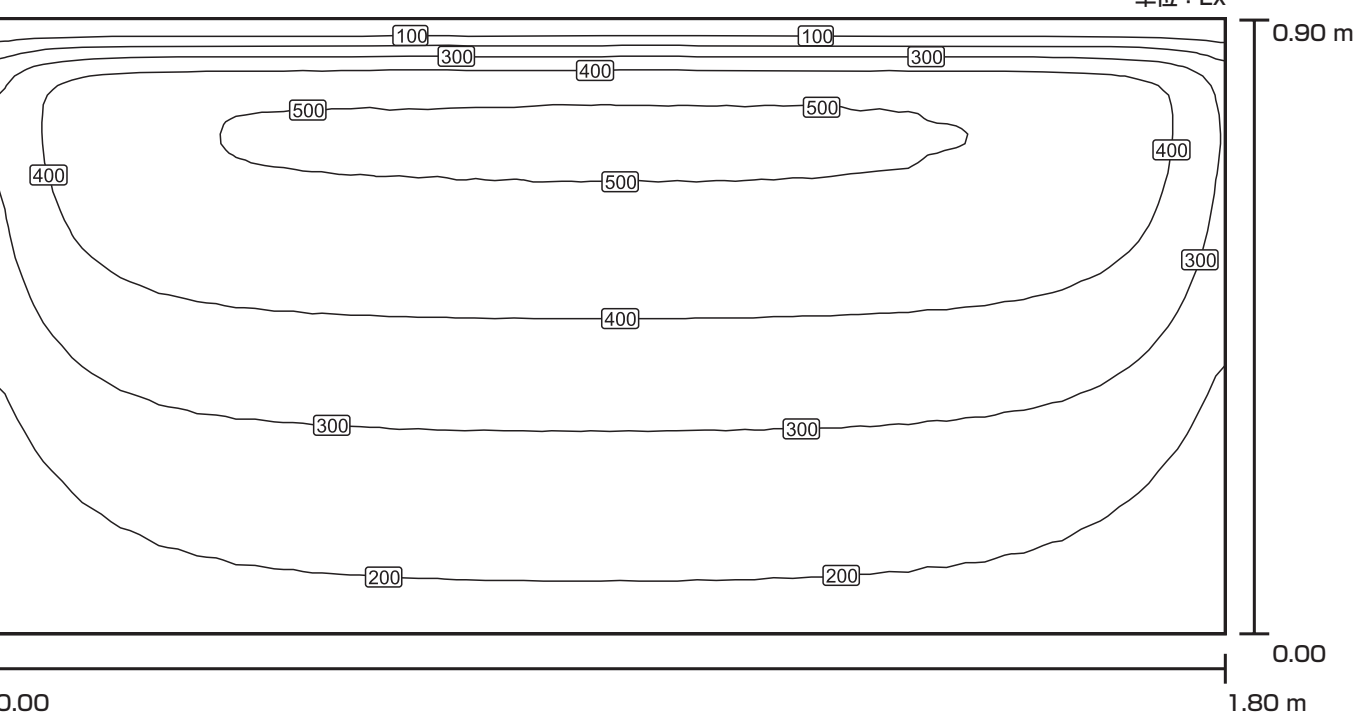
- 不点灯や点滅状態で使用または、放置をしないでください。
放置すると感電、発煙、火災の原因になります。
LEDが露出していないため、正常に点灯していなくても気付かない場合もありますので、ご注意願います。

- 製品には、下記の内容は付属しておりません。施工店様でご用意ください。
 - ・取り付け用のボルト・ねじ類(防錆処理、緩み止めを施してください)
 - ・アース線
 - ・防水処理用のシーリング材
 - ・コード保護パイプ(エンドキャップから一次側電源線を通す場合)



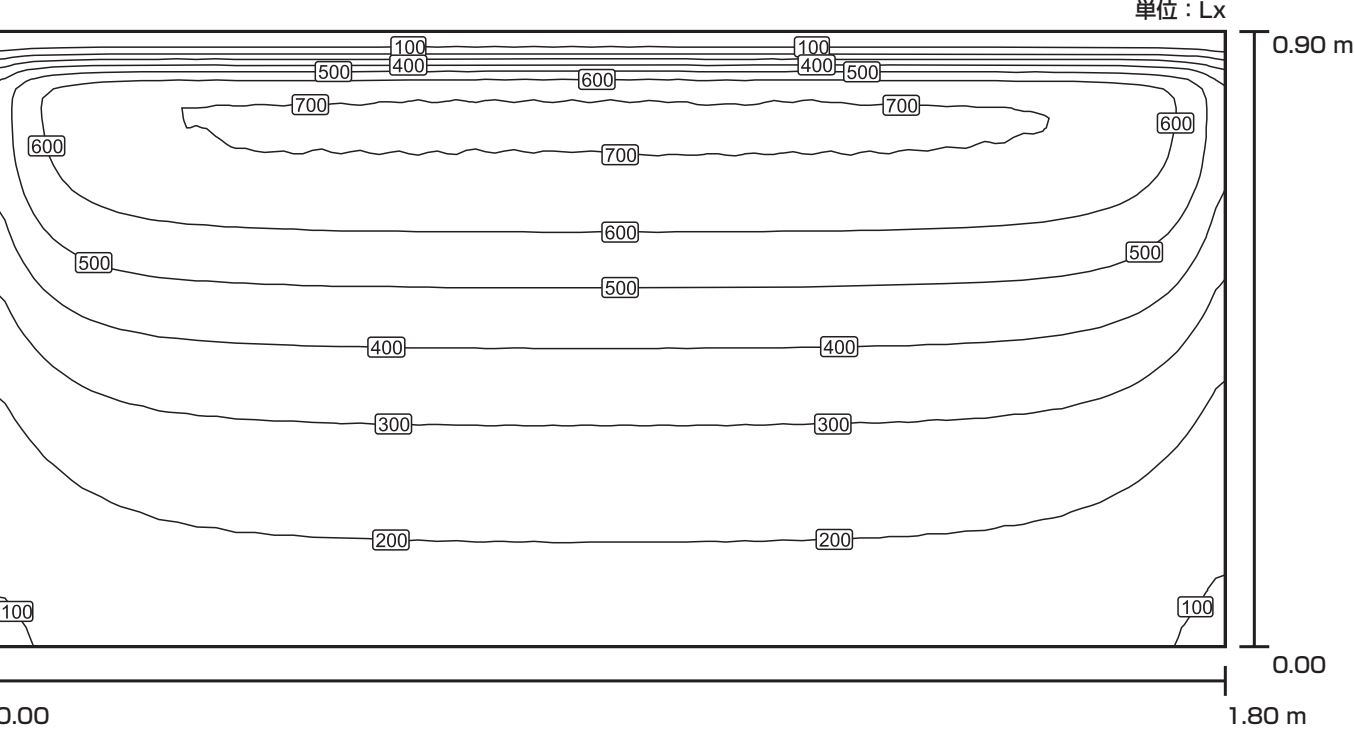
8 照度参考図 (アドビュー-N2W1800×1)

●表示面が壁面の場合



※ 当社計算値であり、保証値ではありません。

●表示面がアドビュー-Nフレームの場合



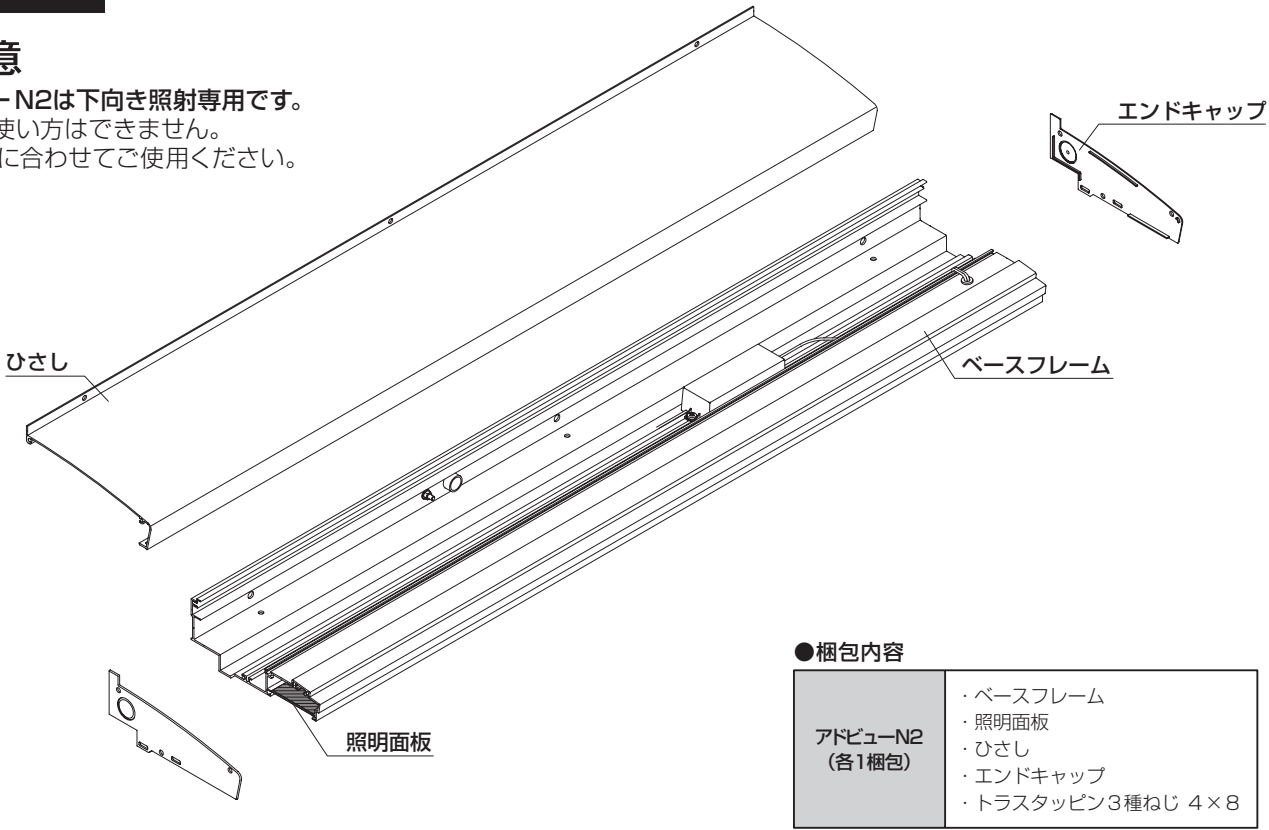
※ 当社計算値であり、保証値ではありません。

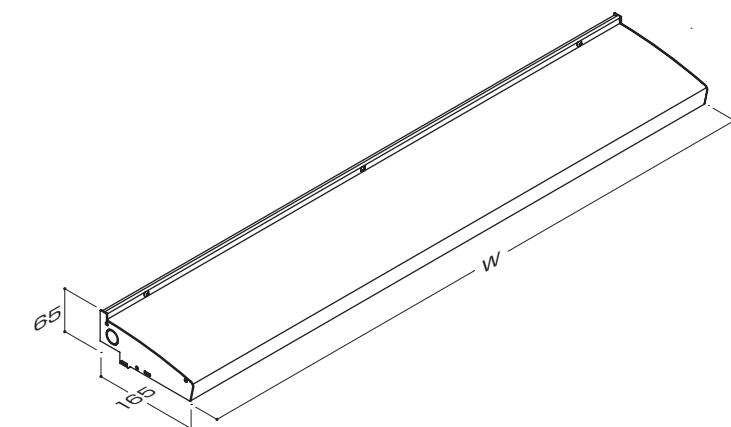
2 部材一覧

アドビュー-N2

⚠ 注意

アドビュー-N2は下向き照射専用です。
異なった使い方はできません。
照射方向に合わせてご使用ください。

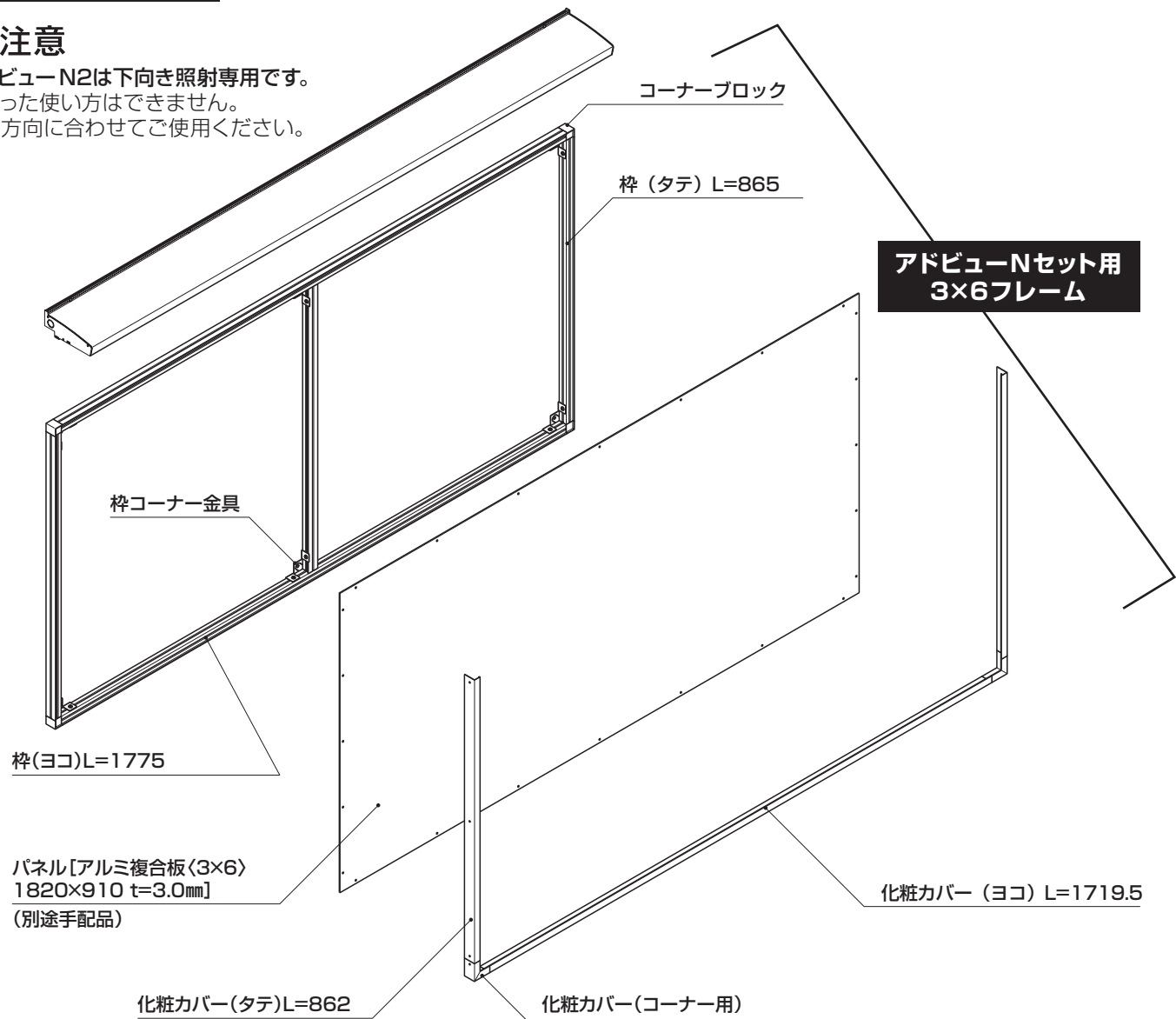


		仕様				
姿図						●色温度 (D):6500K相当 (N):5000K相当 (L):3000K相当
	品名	アドビュー-N2 (D・N・L)				
出力電流 350mA	品番	W1800	W1200	W900	W600	コーナー90°
	W寸法	1833	1225	916	612	451.5×451.5
	定格消費電力	22W	15W	11W	8W	9W
	総合VA(皮相電力)	24VA	17VA	13VA	11VA	10VA
	重量	6kg	4kg	3kg	2kg	3kg
出力電流 700mA	品番	W1800 (R70)	W1200 (R70)	W900 (R70)	W600 (R70)	コーナー90° (R70)
	W寸法	1833	1225	916	612	451.5×451.5
	定格消費電力	47W	32W	24W	15W	19W
	総合VA(皮相電力)	49VA	34VA	26VA	17VA	19VA
	重量	6kg	4kg	3kg	2kg	3kg
定格入力電圧		AC100V/200V				
周波数		50Hz/60Hz				
ベースフレーム		アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉				
ひさし		アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉				
エンドキャップ		ASA樹脂 〈グレー〉				

アドビュー-N2W1800

⚠ 注意

アドビュー-N2は下向き照射専用です。
異なった使い方はできません。
照射方向に合わせてご使用ください。



●梱包内容

アドビュー-N2 W1800(D・N・L) (1梱包)	・ベースフレーム ・ひさし ・エンドキャップ	・トラスタッピンねじ3種 4×8
-----------------------------------	------------------------------	------------------

アドビュー-Nセット用 3×6フレーム (1梱包)	枠(ヨコ)L=1775	2	化粧カバー(ヨコ)L=1719.5	1	別途手配品	パネル[アルミ複合板(3×6)t=3.0mm]
	枠(タテ)L=865	3	化粧カバー(タテ)L=862	2		パネル取付ねじ(皿ねじ M4×8 SUS)
	コーナーブロック	4	化粧カバー(コーナー用)	2		パネル取付用両面テープ
	枠コーナー金具	6	トラスタッピンねじ3種 4×8	56		壁面取付ねじ・ボルト(躯体に合わせてご用意ください。)

●仕様

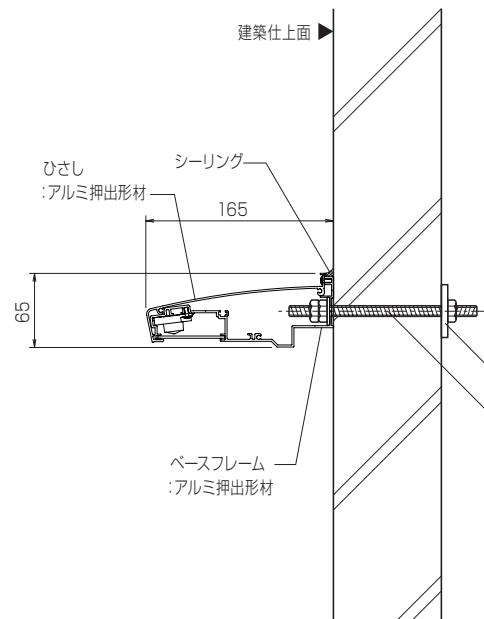
品名		アドビュー-N2セット 3×6	
アドビュー-N2 (D・N・L)	品番	W1800	W1800 (R70)
	W寸法	1833	1833
	定格消費電力	22W	47W
	総合VA(皮相電力)	24VA	49VA
	重量	6kg	
	ベースフレーム	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉	
	ひさし	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉	
アドビュー-Nセット用 3×6フレーム	エンドキャップ	ASA樹脂 〈グレー〉	
	W×H	1828×916.5	
	コーナーブロック	ASA樹脂 〈グレー〉	
	枠コーナー金具	溶融亜鉛めっき鋼板	
	化粧カバー	アルミニウム合金押出形材 (JIS A6063S-T5) 〈シルバー〉	

・躯体に合わせて適切なボルト (防錆・緩み止め) ・ねじ類 (ステンレス製・緩み止め) を施工店様でご用意ください。
・施工用ボルト・ねじのサイズに合わせてベースフレームの取付孔φ7の孔径を調整してください。

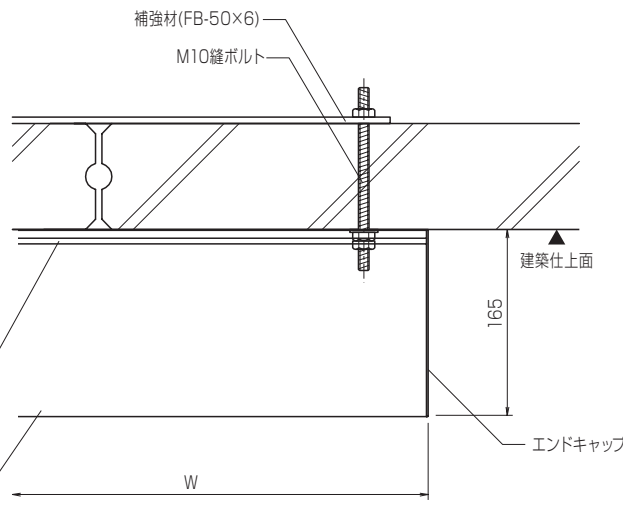
3.ALC

特記事項

- 1.ボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
- 2.製品は躯体仕上げ材で持たせないこと。
- 3.躯体にあけた下穴は十分にシーリング材を充てんした後ボルト、ねじを締めてください。



タテ断面詳細図

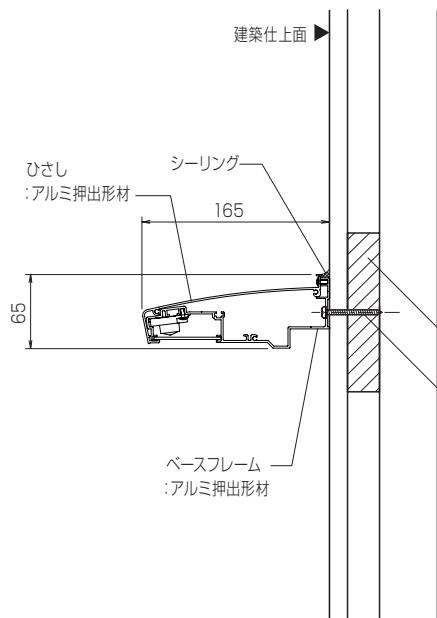


ヨコ断面詳細図

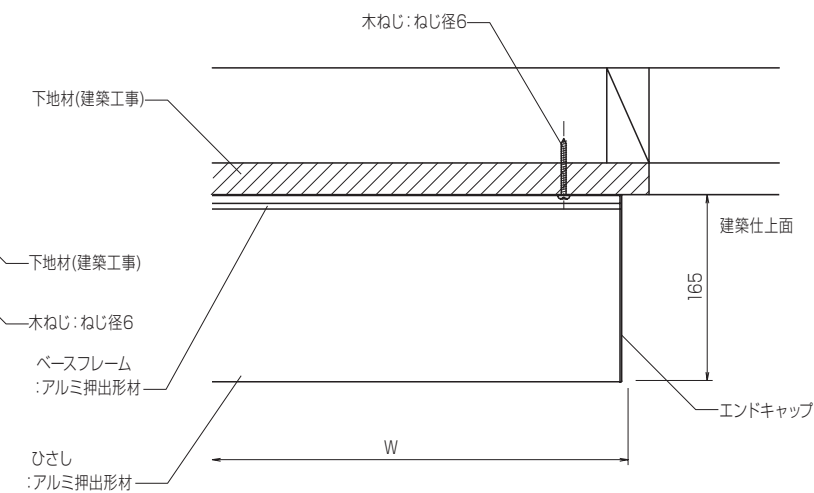
4.木造(W)

特記事項

- 1.下地材は十分な強度を持つものとする。
- 2.躯体にあけた下穴は十分にシーリング材を充てんした後ボルト、ねじを締めてください。



タテ断面詳細図

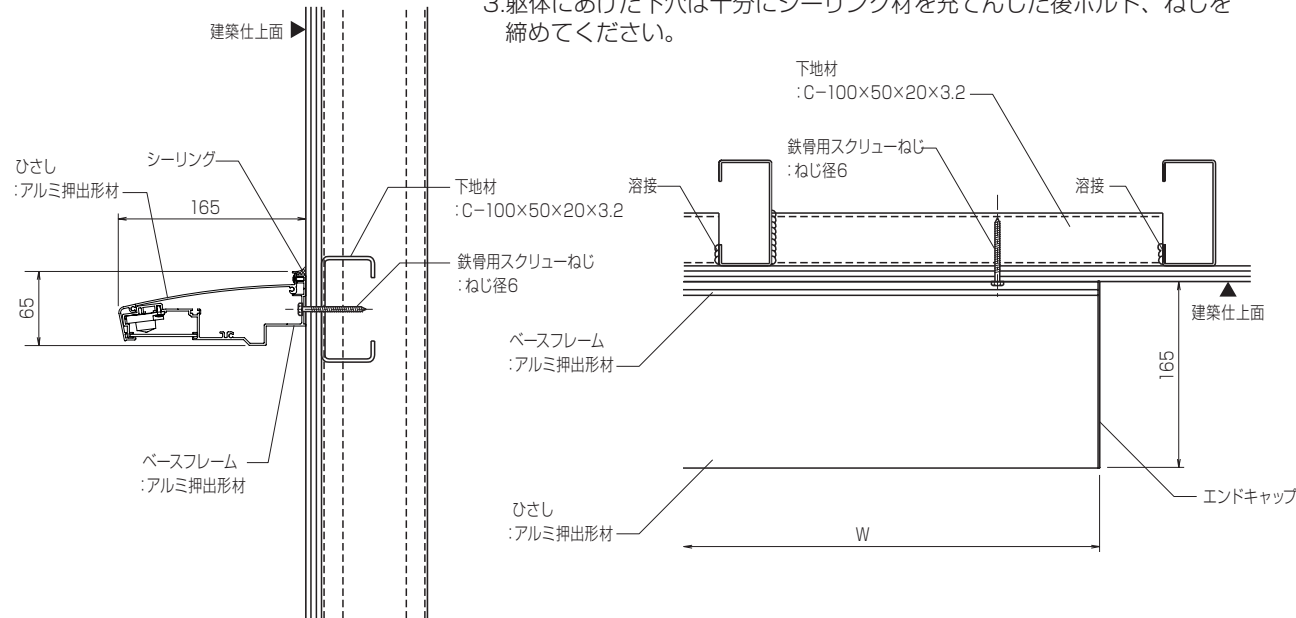


ヨコ断面詳細図

1.鉄骨造(S)

特記事項

- 1.ボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
- 2.製品は躯体仕上げ材で持たせないこと。
- 3.躯体にあげた下穴は十分にシーリング材を充てんした後ボルト、ねじを締めてください。



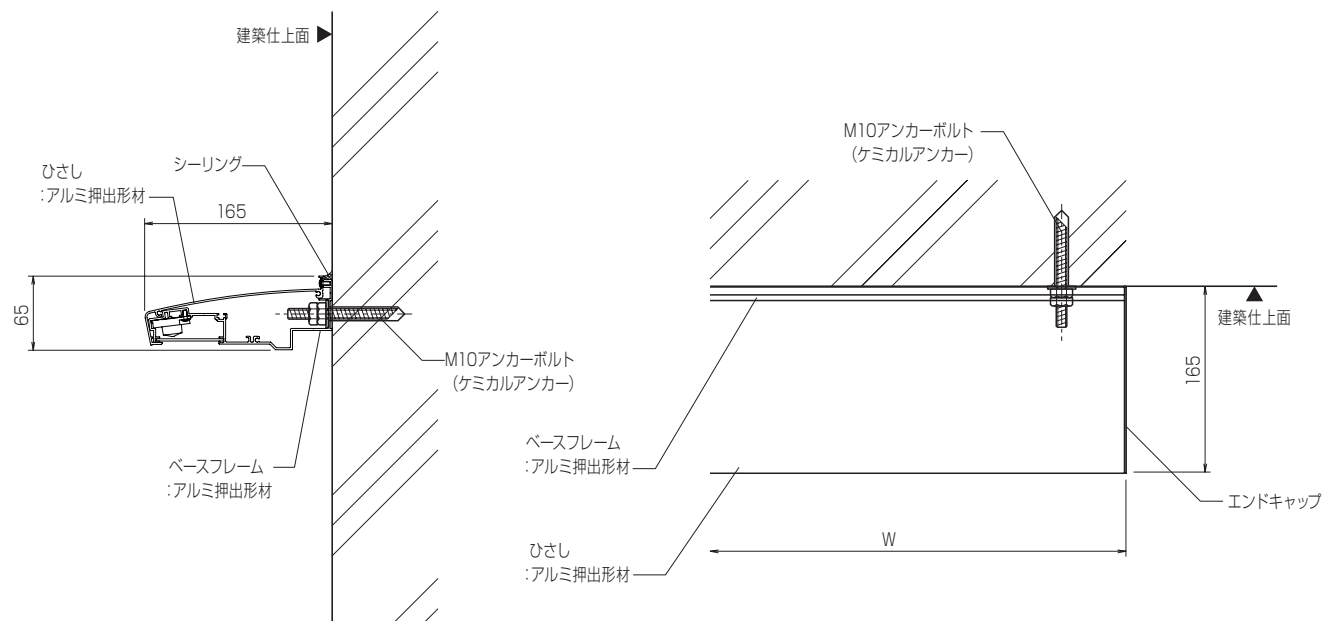
タテ断面詳細図

ヨコ断面詳細図

2.鉄筋コンクリート造(RC)

特記事項

- 1.アンカーボルトの引張力・せん断力はSS400、又はこれ同等以上のものを使用する。
- 2.コンクリート強度は十分な強度を持つものとする。
- 3.ケミカルアンカーは、有資格者が施工を行うこと。



タテ断面詳細図

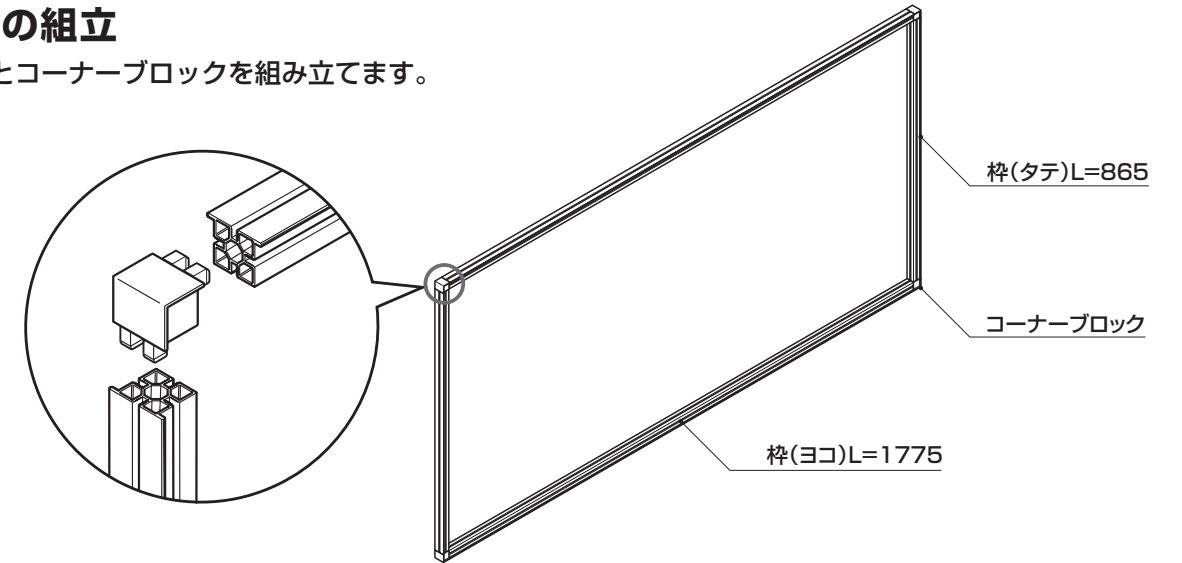
ヨコ断面詳細図

3 アドビューNセット用 3×6フレームの組立・取付

※アドビューN2のみを使用される場合はP.6からご確認ください。

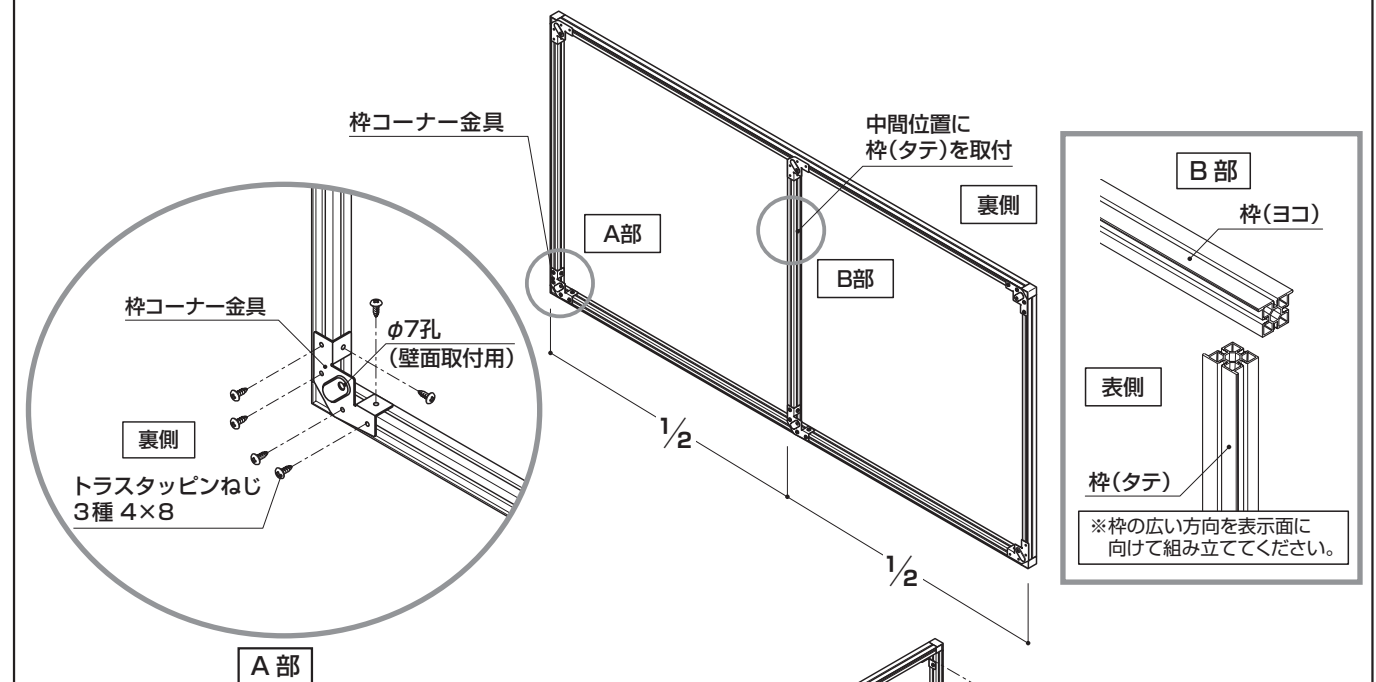
① 枠の組立

枠とコーナブロックを組み立てます。



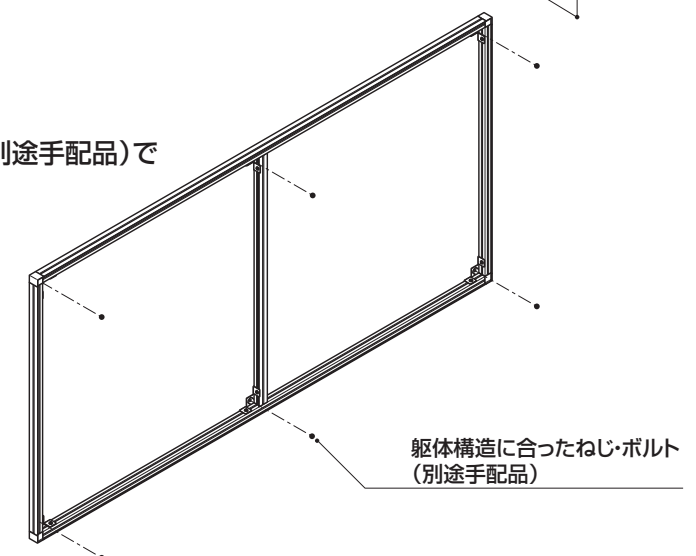
② 枠コーナー金具の取付（裏側より）

組み立てた枠の裏側に、トラスタッピンねじ3種 4×8(6本)で枠コーナー金具を取り付けます。
中間位置に枠(タテ)も取り付けてください。



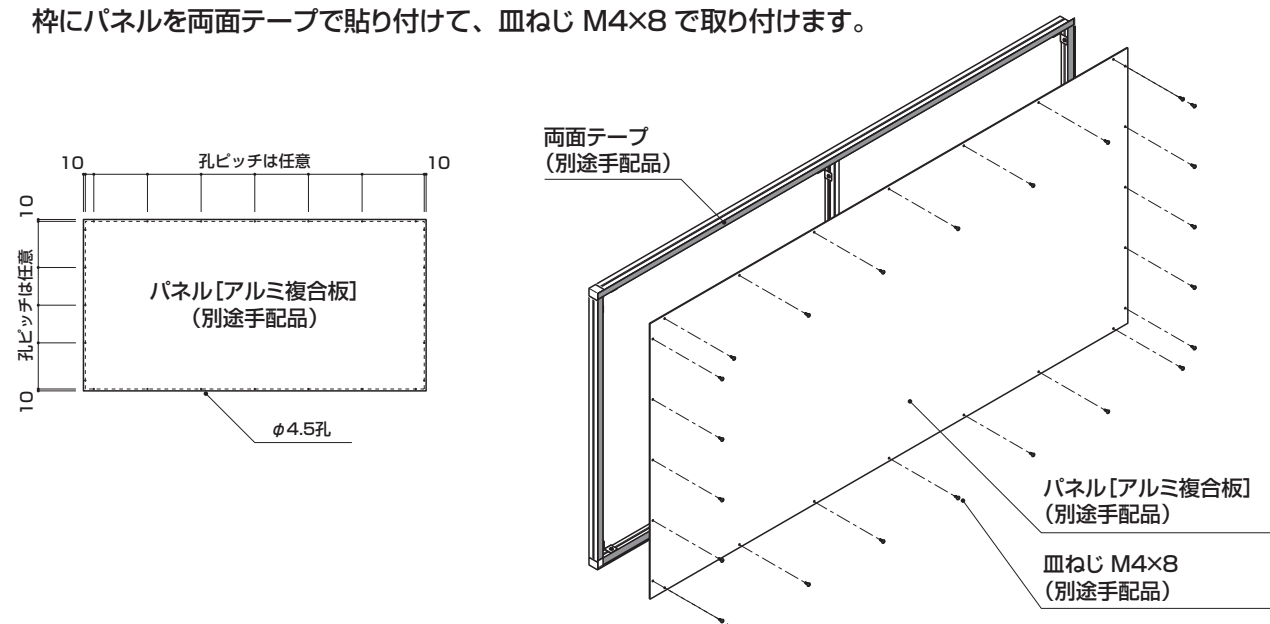
③ 壁面への取付

躯体構造に合ったねじ・ボルト(別途手配品)で壁面に取り付けてください。



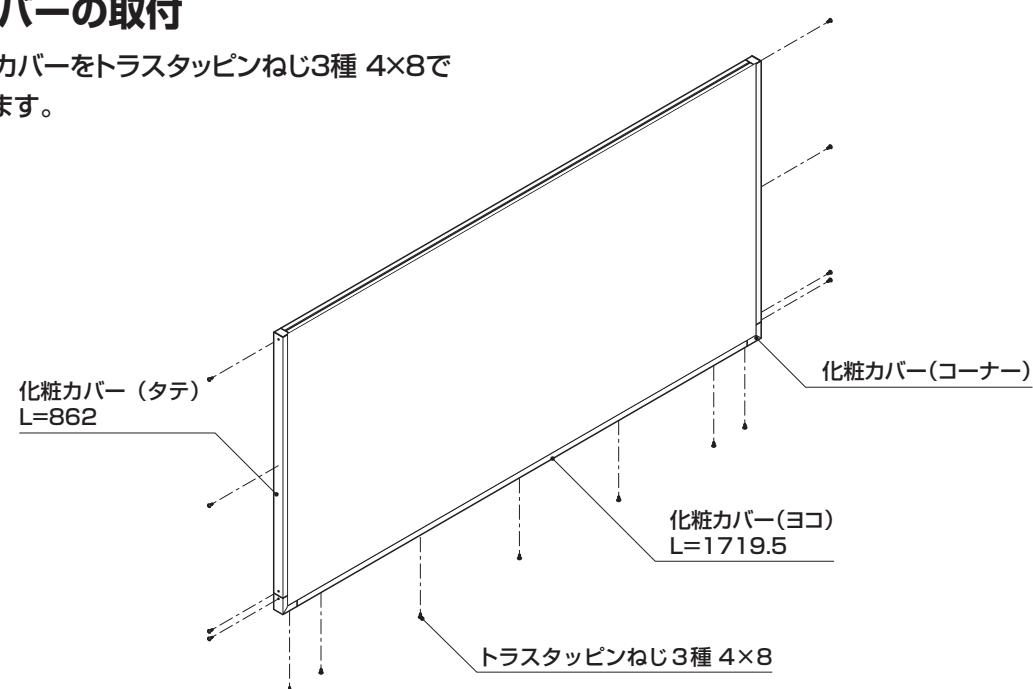
④ パネル[アルミ複合板]の取付

パネルに下孔（φ4.5）をあけてください。（孔ピッチは任意）
 枠にパネルを両面テープで貼り付けて、皿ねじ M4×8 で取り付けます。



⑤ 化粧カバーの取付

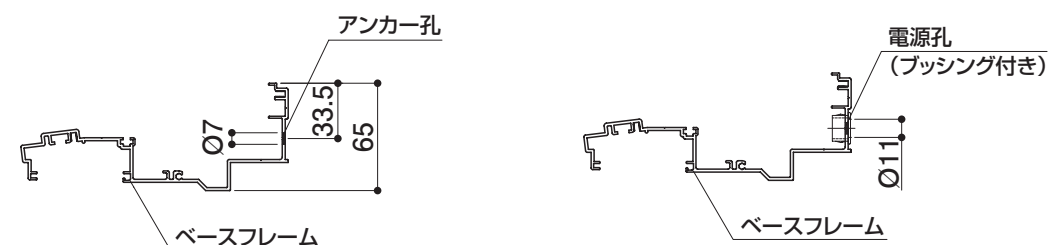
枠に化粧カバーをトラスタッピンねじ3種 4×8で
 取り付けます。



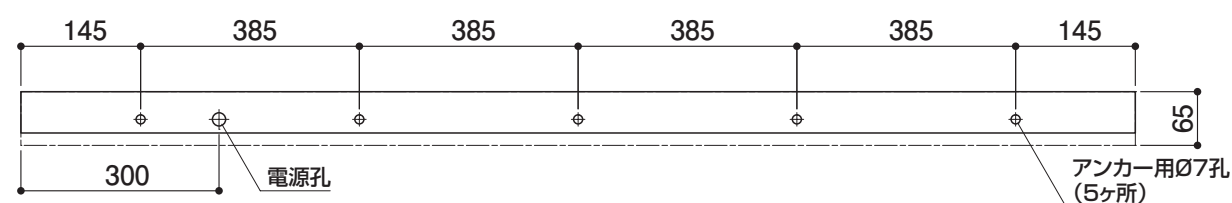
6 アンカーピッチ図

- 施工用ボルト・ねじサイズに合わせてベースフレームのアンカー用φ7孔を調整してください
- 下記寸法にエンドキャップ(1.5mm)分は含まれていません

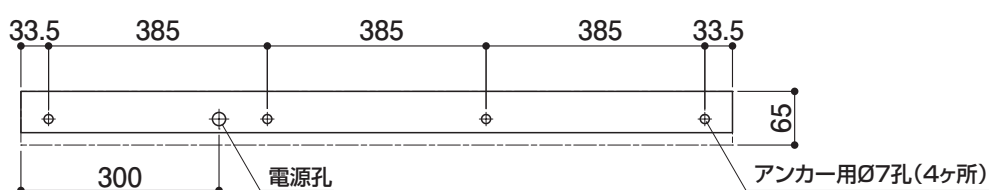
・断面



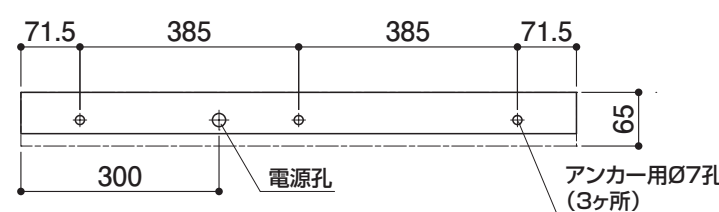
・アドビュー-N2W1800



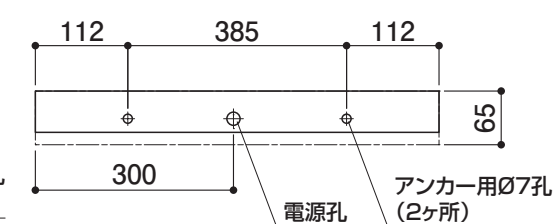
・アドビュー-N2W1200



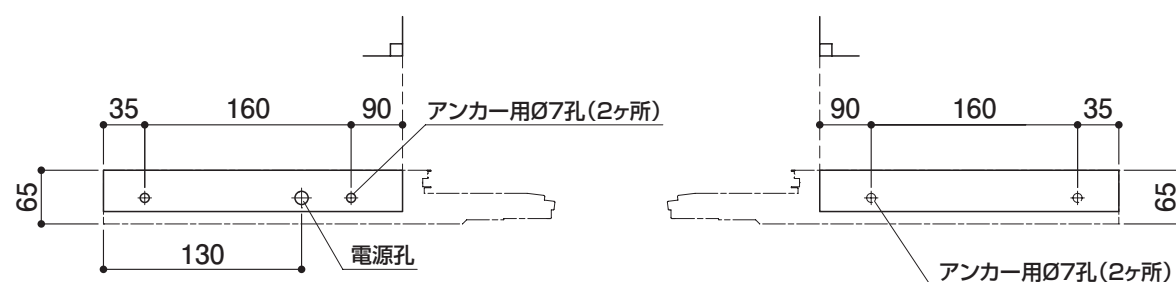
・アドビュー-N2W900



・アドビュー-N2W600



・アドビュー-N2コーナー90°



5 施工完了チェック

■アドビューNセット用 3×6フレームの取り付け確認	☐ 傾きやゆがみはないか ☐ ボルト・ネジはしっかり締めつけてあるか ☐ キズ・損傷はないか
■アドビューN2の 取り付け・点灯確認	☐ ボルト・ねじはしっかり締めつけてあるか ☐ 全点灯するか ☐ チラつきはないか ☐ アース線は取り付けたか ☐ ブレーカーは落ちないか ☐ シーリングは施したか

必ず以上の内容でチェックをお願いします。

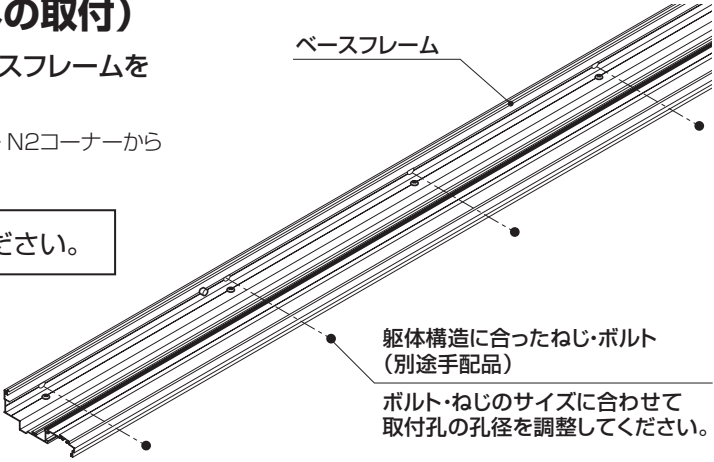
4 アドビューN2の取付

① ベースフレームの取付(壁面への取付)

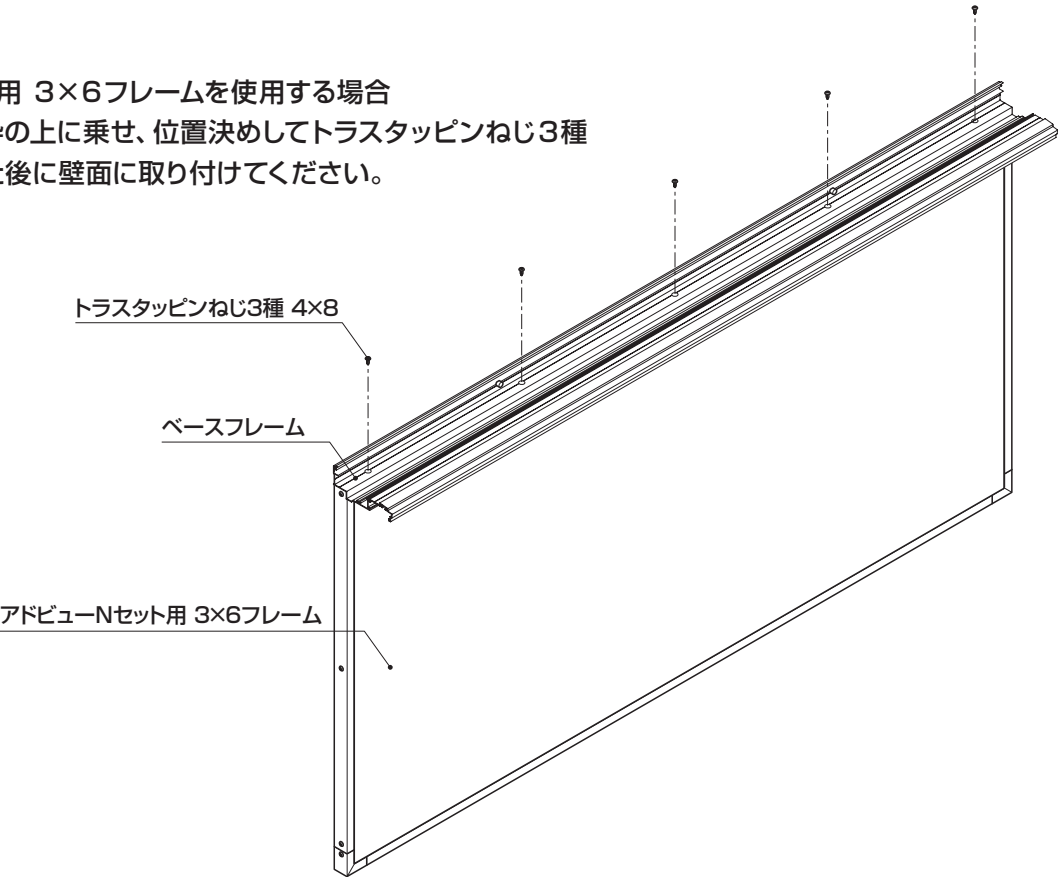
壁面に躯体構造に合ったねじ・ボルトでベースフレームを取り付けてください。

※アドビュー N2コーナーを使用する場合はアドビュー N2コーナーから取り付けてください。

アンカーピッチはP.10を参照してください。



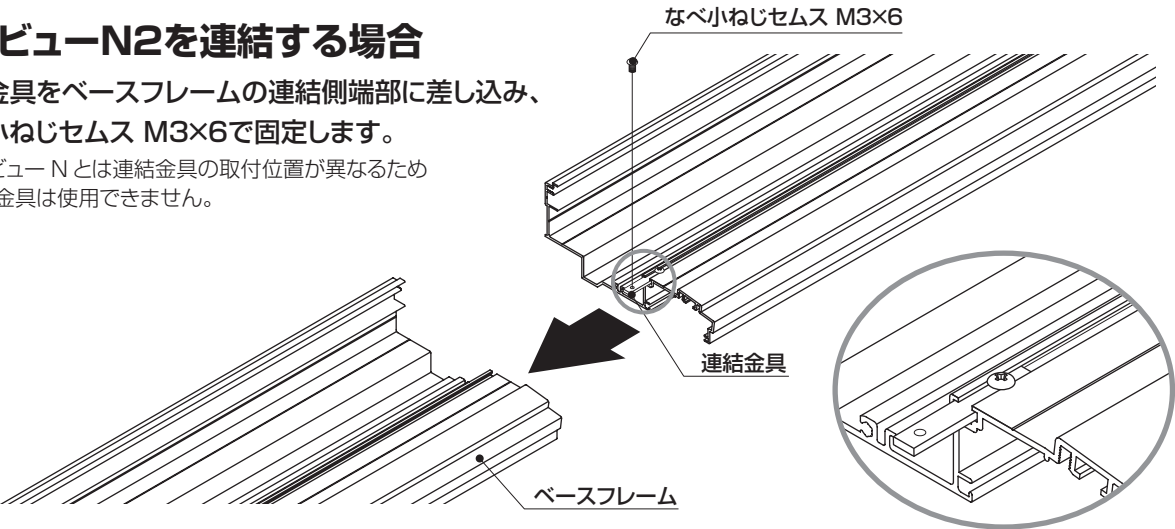
- ・ アドビューNセット用 3×6フレームを使用する場合
ベースフレームを枠の上に乗せ、位置決めしてトラスタッピンねじ3種 4×8で取り付けた後に壁面に取り付けてください。



② アドビューN2を連結する場合

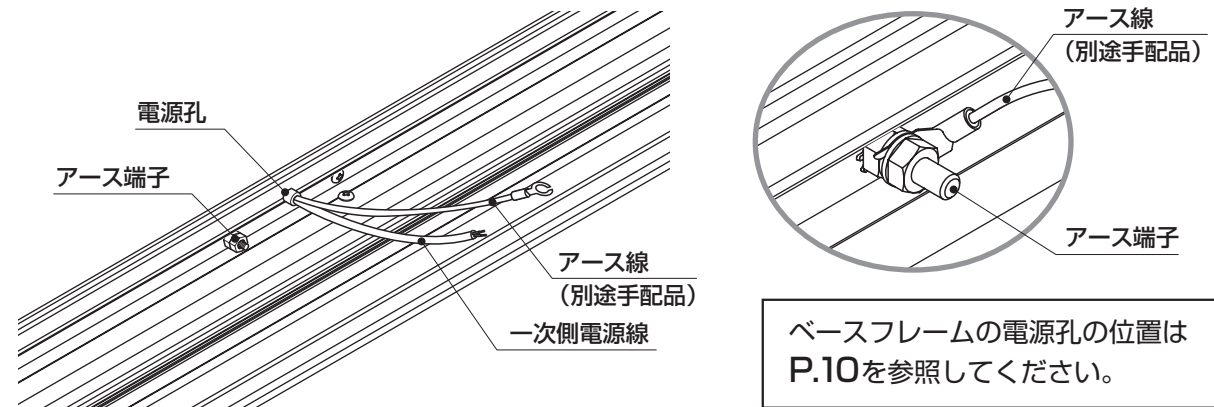
連結金具をベースフレームの連結側端部に差し込み、なべ小ねじセムス M3×6で固定します。

※アドビュー N とは連結金具の取付位置が異なるため連結金具は使用できません。

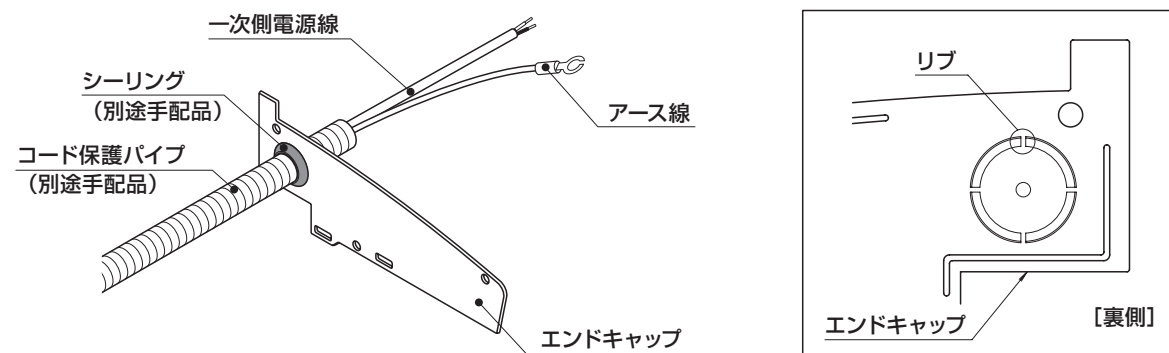


③ 結線

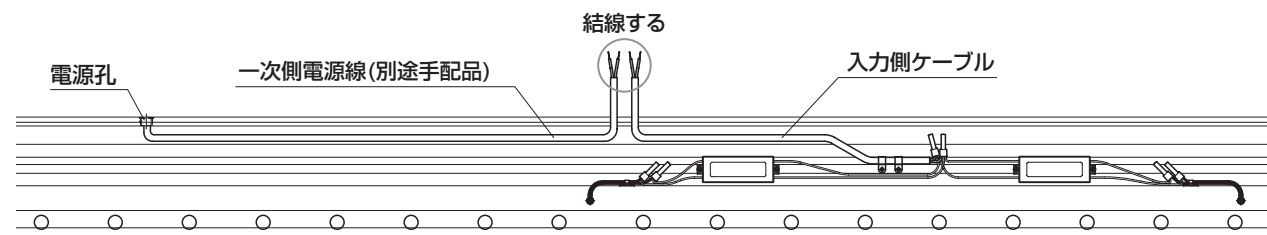
1. ベースフレームの電源孔、又はエンドキャップから一次側電源線とアース線を通します。
2. アース線はアース端子に接続してください。



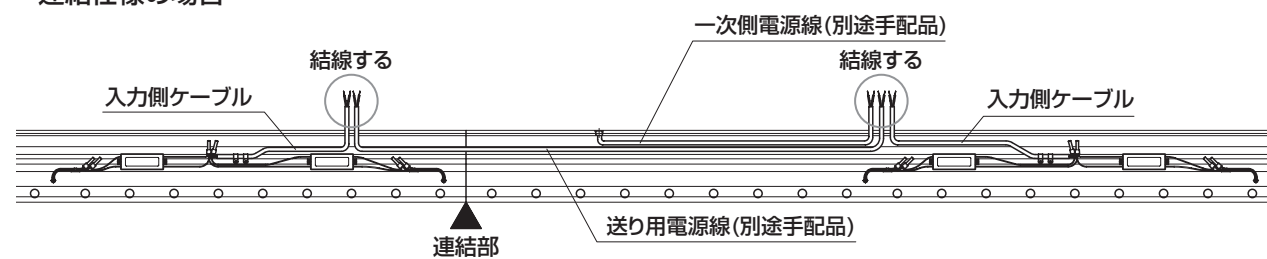
- ・エンドキャップから一次側電源線を通す場合
リブにマイナスドライバーを当て、ハンマーで叩いてノックアウト穴 (φ22) を開けます。
コード保護パイプを差し込み、シーリング材等で防水処理を行ってください。



3. 入力側ケーブル (キャブタイヤケーブル 2 心 0.75sq) の黒色線 (L)・白色線 (N) と一次側電源線を圧着スリーブ (P2 以上) などを使用して確実に接続してください。接続部は絶縁処理を行なってください。



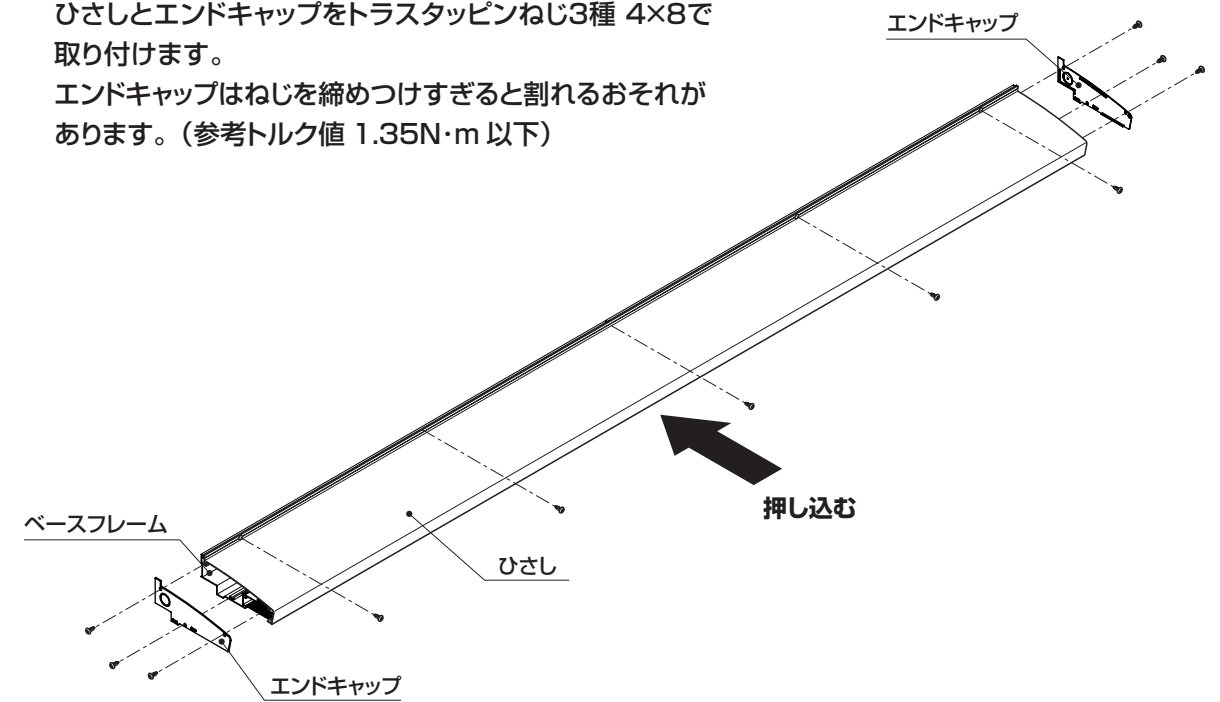
- ・連結仕様の場合



一次側電源線、送り用電源線は、キャブタイヤケーブル 2心0.75sq同等以上を使用してください。

④ ひさしとエンドキャップの取付

- ひさしとエンドキャップをトラスタッピンねじ3種 4×8で取り付けます。
エンドキャップはねじを締めつけすぎると割れるおそれがあります。(参考トルク値 1.35N・m 以下)



⑤ 防水処理

- 製品・壁面の境目 (外周3方) とひさし・エンドキャップの境目にシーリング材で防水処理を行ってください。
コーナー部・ひさし連結部には補修テープを貼ってください。

※シーリング材は付属しておりません。
施工店様で変成シリコン系シーリング材をご用意ください。

